

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成 23 年 1 月 27 日 (2011.1.27)

【公開番号】特開 2008-199882 (P2008-199882A)

【公開日】平成 20 年 8 月 28 日 (2008.8.28)

【年通号数】公開・登録公報 2008-034

【出願番号】特願 2008-5098 (P2008-5098)

【国際特許分類】

H 0 2 J 17/00 (2006.01)

H 0 2 J 7/00 (2006.01)

【F I】

H 0 2 J 17/00 A

H 0 2 J 7/00 3 0 1 B

H 0 2 J 7/00 3 0 1 D

【手続補正書】

【提出日】平成 22 年 12 月 7 日 (2010.12.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電波を受信するアンテナ回路と、  
前記アンテナ回路において生成された交流電圧を整流して直流電圧を生成し、前記直流電圧の大きさを調整する充電回路と、  
前記充電回路で調整された直流電圧が印加される端子と、  
前記充電回路及び前記端子を覆う第 1 保護材と、  
前記アンテナ回路を覆う第 2 保護材と、  
を有する充電装置。

【請求項 2】

電波を受信するアンテナ回路と、  
前記アンテナ回路において生成された交流電圧を整流して直流電圧を生成し、前記直流電圧の大きさを調整する充電回路と、  
前記充電回路で調整された直流電圧が印加される端子と、  
前記充電回路及び前記端子を覆う第 1 保護材と、  
前記充電回路、前記端子及び前記アンテナ回路を覆う第 2 保護材と、  
を有する充電装置。

【請求項 3】

電波を受信するアンテナ回路と、  
前記アンテナ回路において生成された交流電圧を整流して直流電圧を生成し、前記直流電圧の大きさを調整する充電回路と、  
前記充電回路で調整された直流電圧を用いて前記充電回路により充電される蓄電池を収納する収納部と、  
前記充電回路及び前記収納部を覆う第 1 保護材と、  
前記アンテナ回路を覆う第 2 保護材と、  
を有する充電装置。

【請求項 4】

電波を受信するアンテナ回路と、  
前記アンテナ回路において生成された交流電圧を整流して直流電圧を生成し、前記直流電圧の大きさを調整する充電回路と、  
前記充電回路で調整された直流電圧を用いて前記充電回路により充電される蓄電池を収納する収納部と、  
前記充電回路及び前記収納部を覆う第 1 保護材と、  
前記アンテナ回路、前記充電回路及び前記収納部を覆う第 2 保護材と、  
を有する充電装置。

【請求項 5】

電波を受信するアンテナ回路と、  
前記アンテナ回路において生成された交流電圧を整流して直流電圧を生成する整流回路と、  
前記直流電圧の大きさを調整する電源回路と、  
前記電源回路で調整された直流電圧が印加される端子と、  
前記端子への前記直流電圧の印加を制御する充電制御回路と、  
前記整流回路、前記電源回路、前記端子及び前記充電制御回路を覆う第 1 保護材と、  
前記アンテナ回路を覆う第 2 保護材と、  
を有する充電装置。

【請求項 6】

電波を受信するアンテナ回路と、  
前記アンテナ回路において生成された交流電圧を整流して直流電圧を生成する整流回路と、  
前記直流電圧の大きさを調整する電源回路と、  
前記電源回路で調整された直流電圧が印加される端子と、  
前記端子への前記直流電圧の印加を制御する充電制御回路と、  
前記整流回路、前記電源回路、前記端子及び前記充電制御回路を覆う第 1 保護材と、  
前記アンテナ回路、前記整流回路、前記電源回路、前記端子及び前記充電制御回路を覆う第 2 保護材と、  
を有する充電装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至請求項 6 のいずれか 1 項において、前記第 1 保護材は、前記第 2 保護材よりも前記電波を通しにくいことを特徴とする充電装置。

【請求項 8】

請求項 1 乃至請求項 7 のいずれか 1 項において、前記電波は余剰の電波であることを特徴とする充電装置。

【請求項 9】

第 1 電波を受信する第 1 アンテナ回路と、  
前記第 1 アンテナ回路において生成された第 1 交流電圧を用いて第 2 交流電圧を生成する充電回路と、  
前記第 2 交流電圧が与えられると第 2 電波を生成する第 2 アンテナ回路と、  
前記充電回路及び前記第 2 アンテナ回路を覆う第 1 保護材と、  
前記第 1 アンテナ回路を覆う第 2 保護材と、  
を有する充電装置。

【請求項 10】

第 1 電波を受信する第 1 アンテナ回路と、  
前記第 1 アンテナ回路において生成された第 1 交流電圧を用いて第 2 交流電圧を生成する充電回路と、  
前記第 2 交流電圧が与えられると第 2 電波を生成する第 2 アンテナ回路と、  
前記充電回路及び前記第 2 アンテナ回路を覆う第 1 保護材と、  
前記第 1 アンテナ回路、前記充電回路及び前記第 2 アンテナ回路を覆う第 2 保護材と、

を有する充電装置。

【請求項 1 1】

第 1 電波を受信する第 1 アンテナ回路と、

前記第 1 アンテナ回路において生成された第 1 交流電圧を整流して直流電圧を生成する整流回路と、

前記直流電圧の大きさを調整する電源回路と、

前記電源回路で調整された直流電圧が入力されると第 2 交流電圧を生成する発振回路と、

前記発振回路の駆動を制御する発振制御回路と、

前記第 2 交流電圧が与えられると第 2 電波を生成する第 2 アンテナ回路と、

前記整流回路、前記電源回路、前記発振回路、前記発振制御回路及び前記第 2 アンテナ回路を覆う第 1 保護材と、

前記第 1 アンテナ回路を覆う第 2 保護材と、

を有する充電装置。

【請求項 1 2】

第 1 電波を受信する第 1 アンテナ回路と、

前記第 1 アンテナ回路において生成された第 1 交流電圧を整流して直流電圧を生成する整流回路と、

前記直流電圧の大きさを調整する電源回路と、

前記電源回路で調整された直流電圧が入力されると第 2 交流電圧を生成する発振回路と、

前記発振回路の駆動を制御する発振制御回路と、

前記第 2 交流電圧が与えられると第 2 電波を生成する第 2 アンテナ回路と、

前記整流回路、前記電源回路、前記発振回路、前記発振制御回路及び前記第 2 アンテナ回路を覆う第 1 保護材と、

前記第 1 アンテナ回路、前記整流回路、前記電源回路、前記発振回路、前記発振制御回路及び前記第 2 アンテナ回路を覆う第 2 保護材と、

を有する充電装置。

【請求項 1 3】

請求項 9 乃至請求項 1 2 のいずれか 1 項において、前記第 2 電波の周波数は、前記第 1 電波の周波数よりも低いことを特徴とする充電装置。

【請求項 1 4】

請求項 1 乃至請求項 1 3 のいずれか 1 項において、前記第 1 保護材は、合成ゴムまたはウレタンに、カーボン材、フェライト材またはカーボニル鉄材を混入したものであり、

前記第 2 保護材は合成樹脂またはセラミックであることを特徴とする充電装置。

【請求項 1 5】

請求項 1 乃至請求項 1 4 のいずれか 1 項において、前記第 1 保護材は、前記第 2 保護材よりも厚いことを特徴とする充電装置。